

新たな魅力を見つける旅を。
オンライン旅行ガイドサービス Gimotip
A trip to find a new charm
Online trip service 「Gimotip」

中央大学経済学部 和田ゼミ 岡部班
岡部尚太、駒田津麦、関真佑花、矢部龍斗、山崎航世
キーワード：地域活性化、オンライン、旅行ガイド

1. はじめに

旅行先で旅行本や旅行情報サイトを見て、定番の観光地に飽きを感じたことはないだろうか。何度か思ったことがある方もいるのではないか。右図は、株式会社旅工房が全国の20代～40代の女性600名を対象に行った意識調査である。

旅行のマネリ化を感じたことがあるか、という質問(※1)では約7割の方が旅行へのマネリ化を感じたことがあると回答した。

また旅行後、もっといい旅の選択肢があったと感じるか?という質問(※2)では、約6割程度の方があると回答し、旅行後に少し後悔しているような印象を受けた。

こう言った現状から、私たちになりに考察したところ旅行のマネリ化は、Webサイトや旅行本に掲載されている情報が重複していたり、定番化していたりする事が原因だと捉えた。

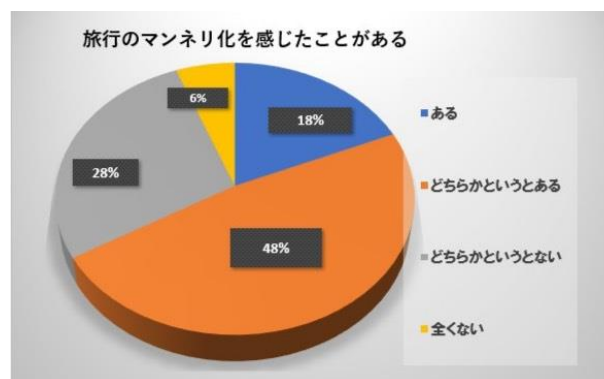
また、旅行後に後悔しているという点は、知識や情報が不足している事が一番の原因ではないかと考えた。

こういった二つの課題と原因をふまえて、私達は、現地の人からの生の声を、簡単に聞く事のできる機会を設けたらいいのではないかと考えた。

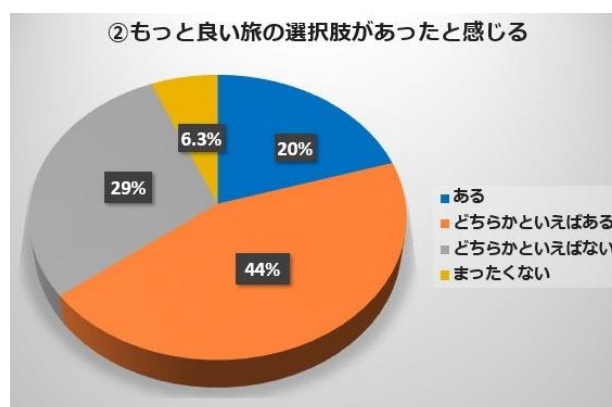
そこで私たちはオンラインで旅行ガイドができる

Gimotip という、旅行ガイドをオンラインで行うサービスを考案した。

※1



※2



2. 事業内容

まず利用者を、情報を提供するアドバイザーと情報を利用するユーザーの二つに分けて募集する。アドバイザーは、その地域に住む人、その地域に詳しい人をターゲットに雇用しようと想定している。ここではプロかアマチュアかは問わずに募集し、だれでも気軽に利用できる環境を整える。旅行者は、ツアーガイドをつけたくない人や、ガイドブックにはないニッチな情報を知りたい人をターゲットとしている。

その後、アドバイザーと旅行者をマッチングさせ、その後、アドバイザーは旅行者に対しアプリケーション内で映像共有や通話サービス、チャットを通じてオンラインで旅行ガイドをしていただく。こうして、旅行者が楽しい旅を送れるよう、サポートをする。

3. メリット

【ユーザー側】

1. 旅行中にリアルタイムで相談が可能
いつでもどこにいてもガイドとつながることができ、アドバイスを求める事ができる。
2. 誰でも気軽に利用できる。
どんな人でも、オンラインにつなぐ環境があれば利用することができる。
3. 現地の人が知る穴場スポットを、直接聞くことができる。
その地域ならではのリアルな情報を直接聞くことができ、理想と現実のギャップを減らすことが可能である。

【アドバイザー側】

1. 隙間時間を利用してお小遣い稼ぎができる。
ちょっとした隙間時間に、自分の持つ知識を使ってお金を稼ぐことができる。
2. 地域活性化につながる
その地域の魅力を、その地域に詳しい人が広めていくことで、旅行者に魅力を伝える事ができる為活性化につながるが見込める。

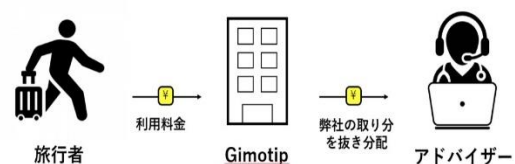
またオンラインで行う事で、コロナ下でも気軽にガイドをつけ旅行を楽しむことができる。ガイドをつけ旅行することが難しく、他人とコミュニケーションが取りにくい今、最も需要があると考えられる。

3. 料金設定

利用料金については、一回 1000 円、7回 5000 円、14 回 10000 円で、回数利用の形態をとっている。

その他はユーザーとアドバイザーが共に弊社に登録し、回数制の登録、情報の提供後にユーザーから支払われる金額をアドバイザーと分け合う形を取る。

1 回 1000 円の料金であれば、アドバイザーが 500 円、弊社が 500 円を受け取る形である。



4. まとめ

私達はこのサービスを通じて、旅行者に新たな魅力を見つける旅を提供していく。旅行雑誌の情報やネット情報に頼り、観光地のリアルな情報を知る方法が少ないと感じた。実際に行ってみたら思っていたのと違った、がっかりするなどの旅行での時間を無駄にしてほしくないと考えた。

そういった人に向け、この情報提供サービスは需要があると感じ、新たな旅の魅力を発掘し提供する架け橋となることを目的としている。